

# 西洋中世学会第 12 回大会プログラム

オンライン開催

2020 年 10 月 3 日 (土) - 4 日 (日)

10 月 3 日 (土)

## 自由論題報告

13:00-13:45

関沢 和泉 (東日本国際大学)

司会: アダム・タカハシ (東洋大学)

プリスキアヌスの《声 vox》—それはドナトゥスだけがいた文法理論の砂漠に響いたのか—

13:45-14:30

西川 雄太 (慶應義塾大学大学院)

司会: 赤江 雄一 (慶應義塾大学)

『農夫ピアズ』における主題聖句と例話—説教書との関連性—

休憩 15m

14:45-15:30

菊地 智 (ルーヴァン・カトリック大学)

司会: 阿部 善彦 (立教大学)

ヤン・ファン・レーウェンにおける「キリストの最内奥」の概念

15:30 -16:15

佐藤 公美 (甲南大学)

司会: 三森のぞみ (慶應義塾大学)

14 世紀後半マルケにおける反乱の財政—八聖人戦争期前後のフェルモを中心に—

休憩 15m

16:30-17:15

工藤 義信 (金沢大学)

司会: 梁川 洋子 (関西大学)

中英語文学ミセラニー写本にみる読者の関心、イデオロギー形成、そして教訓的テキストの機能  
— Cambridge, Magdalene College, Pepys MS 2030 および Cambridge University Library MS  
Ee.2.15 の新考察 —

## 問題提起

17:15-17:50

津田拓郎 (北海道教育大学旭川校)

司会: 小澤 実 (立教大学)

若者の西洋中世離れ—通俗的西洋中世像と中等教育における西洋前近代の取り扱い—

10月4日(日)

10:00-11:45

**ポスター・セッション**

(個別ポスター報告タイトルについては別紙参照)

昼食休憩

13:00-16:45

**シンポジウム 中世における感情**

13:00-13:10

趣旨説明: 山内 志朗 (慶應義塾大学)

13:10-13:45

辻内 宣博 (早稲田大学) (哲学・思想)

意志における感情という視点—オッカムのウィリアムにおける感情の理論

13:45-14:20

宮崎 晴代 (武蔵野音楽大学) (音楽)

13世紀後半の音楽における「感情」の表現—J. グロケイオの音楽理論と同時代の楽曲との関係から見えてくるもの

休憩 15m

14:35-15:10

山本 潤 (東京大学) (中世ドイツ文学)

「怒り」と「敵意」—ドイツ中世叙事文芸における感情表象

15:10-15:45

木川 弘美 (清泉女子大学) (美術史)

涙を描く—初期ネーデルラント絵画における情念・情動の図像表現

休憩 15m

16:00-16:45

全体討論

[17:00- 予備の報告時間枠: 自由論題報告等が通信の不調等でうまくいかなかった場合のため]